**大阪府消費生活センター　7月の相談件数（速報値）**

**相談件数 855件（対前月比7.8％増、対前年同月比23.2％増）**

**全体　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| 1位 | 賃貸アパート・マンション | 53 件 |
| 2位 | 化粧品 | 36 件 |
| 3位 | 健康食品 | 33 件 |
| 4位 | 電気空調・冷房機器 | 30 件 |
| 5位 | 修理サービス | 26 件 |

* 1位の「賃貸アパート・マンション」のうち15件は、退去時の原状回復に関するトラブルでした。その他、入居時の契約トラブルや居住中の設備不良等についての相談が寄せられました。
* 4位の「電気空調・冷房機器」は、「ＳＮＳの広告からサーキュレーターを注文したところ、広告と全く違う粗悪品が届いた」等といった相談が30件のうち25件でした。そのうち7割が50歳以上の中高年からの相談でした。

**６５歳以上　上位5件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 健康食品 | 15 件 |
| ２位 | 化粧品 | 14 件 |
| ３位 | 電気空調・冷房機器 | 13 件 |
| 4位 | 紳士・婦人洋服 | 11 件 |
| ５位 | 移動電話サービス | 7 件 |

* 契約当事者65歳以上の相談1位から4位は、インターネット通販によるトラブルについての相談が多数を占めました。

インターネット通販等の通信販売には、法律上のクーリング・オフ制度はありません。返品の可否や条件について販売事業者が定めた特約があれば、それに従うことになります。返品できるかどうかや返品が可能な場合の条件など、注文前によく確認しましょう。